

令和6年度学校・地域評価 1年 生徒アンケート（1回目）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない

	No.	質 問 内 容	4	3	2	1	4+3
【1】 学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。	11	18	5	3	78.4%
	2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。	14	17	3	3	83.8%
	3	学校は安心して過ごせる場所である。	14	17	4	2	83.8%
	4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。	13	20	2	2	89.2%
【2】 学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。	19	16	1	1	94.6%
	6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	25	10	1	1	94.6%
	7	わたしは学校のきまりを守って生活している。	22	12	3	0	91.9%
	8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。	12	18	5	2	81.1%
	9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。	12	13	8	4	67.6%
	10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。	19	16	2	0	94.6%
	11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。	16	16	2	3	86.5%
	12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。	18	14	4	1	86.5%
	13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。	17	20	0	0	100.0%
	14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。	23	12	1	1	94.6%
【3】 授業での自分自身について	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。	12	14	9	2	70.3%
	16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	17	17	2	1	91.9%
	17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。	18	15	2	2	89.2%
	18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。	20	14	3	0	91.9%
	19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。	24	9	4	0	89.2%
	20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。	19	15	3	0	91.9%
	21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。	17	19	1	0	97.3%
【4】 家庭での自分自身について	22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。	13	16	6	2	78.4%
	23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。	17	16	4	0	89.2%
	24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)	11	16	8	2	73.0%
	25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。	15	15	6	1	81.1%
	26	わたしは毎日朝食をとっている。	30	5	0	2	94.6%
	27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。	21	10	6	0	83.8%

【5】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	11	15	10	1	70.3%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	16	11	6	4	73.0%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	14	19	3	1	89.2%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができている。	14	14	7	2	75.7%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	17	16	2	2	89.2%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	16	14	6	1	81.1%
【6】	グランドデザインについて	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	10	19	7	1	78.4%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	12	17	7	1	78.4%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	12	19	5	1	83.8%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	8	19	9	1	73.0%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思っ)ており、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	7	13	12	5	54.1%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が大事で必要かを考えることができた。	8	19	6	4	73.0%

◎「チーム担任」への意見

○いいと思う(8名)、自分の好きな先生がまわってくるから良い、一週間に一回変わっているのが新しいです、担任が四人いると相談できる先生が多くていいと思う、色々な先生と仲良くなれる(2名)、一人の先生では難しいところも、他の先生が補助してくれている、新しい制度だと思ったがいろいろな先生と話せるいい機会になると思った、チーム担任制になって相談しやすい、コミュニケーションの力がつく、いろいろな先生とコミュニケーションが取れる、arigatou

●誰が休んでたとか体調についてみんな把握してほしい、話しやすい先生が変わるのは悪いと思う、今週の担任が誰かしらん

◎その他の意見

●フォーサイトはなんのためにあるんですか？いらなと思います。

令和6年度学校・地域評価 2年 生徒アンケート（1学期）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない

	No.	質 問 内 容	4	3	2	1	4+3
【1】 学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。	10	18	2	2	87.5%
	2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。	17	10	5	0	84.4%
	3	学校は安心して過ごせる場所である。	18	11	3	0	90.6%
	4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。	15	16	1	0	96.9%
【2】 学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。	18	12	1	1	93.8%
	6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	25	7	0	0	100.0%
	7	わたしは学校のきまりを守って生活している。	16	15	1	0	96.9%
	8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。	15	14	3	0	90.6%
	9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。	8	10	13	1	56.3%
	10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。	18	14	0	0	100.0%
	11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。	18	12	2	0	93.8%
	12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。	18	13	1	0	96.9%
	13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。	19	12	1	0	96.9%
	14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。	21	8	2	1	90.6%
	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。	13	13	5	1	81.3%
	16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	11	17	3	1	87.5%
【3】 授業での自分自身について	17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。	18	14	0	0	100.0%
	18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。	13	15	4	0	87.5%
	19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。	18	13	1	0	96.9%
	20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。	15	15	2	0	93.8%
	21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。	16	15	1	0	96.9%
	22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。	13	15	3	1	87.5%
	23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。	17	9	4	2	81.3%
【4】 家庭での自分自身について	24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)	11	18	3	0	90.6%
	25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。	15	11	4	2	81.3%
	26	わたしは毎日朝食をとっている。	26	5	1	0	96.9%
	27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。	15	13	3	1	87.5%

【5】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	20	10	2	0	93.8%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	13	8	7	4	65.6%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	14	10	8	0	75.0%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができる。	11	10	10	1	65.6%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	15	12	4	1	84.4%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	4	13	13	2	53.1%
【6】	イグランドについて	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	5	18	7	2	71.9%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	12	19	1	0	96.9%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	17	13	2	0	93.8%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	9	12	8	3	65.6%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思っ)ており、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	7	18	5	2	78.1%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が大事で必要かを考えることができた。	11	17	4	0	87.5%

◎「チーム担任」への意見

- いろんな先生と話せるからいい
- バランス感がいいと思う。
- 去年よりも学年の先生と関わる機会が多くていいと思う。
- 先生とのコミュニケーションがとれていいと思う
- 先生によって進め方などが違うから
- 朝の会や帰りの会のときにやり方が違うから困る。
- わかんない

◎その他の意見

- 数学の授業の説明がわかりにくく、理解できない。
- 友達なのに、さん付けをする必要はない

令和6年度学校・地域評価 3年 生徒アンケート（1学期）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない

	No.	質 問 内 容	4	3	2	1	4+3
【1】 学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。	9	20	3	1	87.9%
	2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。	18	12	2	1	90.9%
	3	学校は安心して過ごせる場所である。	21	9	3	0	90.9%
	4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。	8	23	2	0	93.9%
【2】 学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。	19	13	1	0	97.0%
	6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	26	7	0	0	100.0%
	7	わたしは学校のきまりを守って生活している。	22	11	0	0	100.0%
	8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。	6	21	6	0	81.8%
	9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。	6	16	6	5	66.7%
	10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。	22	9	2	0	93.9%
	11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。	14	18	1	0	97.0%
	12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。	19	10	3	1	87.9%
	13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。	21	10	2	0	93.9%
	14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。	21	11	0	1	97.0%
	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。	19	11	2	1	90.9%
	16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	20	11	1	1	93.9%
【3】 授業での自分自身について	17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。	22	10	1	0	97.0%
	18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。	12	21	0	0	100.0%
	19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。	21	11	1	0	97.0%
	20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。	16	13	4	0	87.9%
	21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。	19	12	0	2	93.9%
	22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。	8	14	11	0	66.7%
	23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。	13	3	6	1	69.6%
【4】 家庭での自分自身について	24	わたしは基本的な生活習慣が身についている。(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)	1	20	11	1	63.6%
	25	わたしは家庭学習を計画的に取り組む(単元テスト・提出物・学習強化週間の取り組み)ようにしている。	11	15	7	0	78.8%
	26	わたしは毎日朝食をとっている。	29	4	0	0	100.0%
	27	わたしは保護者と学校生活での話をよくする。	16	11	5	1	81.8%

【5】	キャリア教育について	28	わたしにはよいところがあり、やればできる力があると思う。	8	20	5	0	84.8%
		29	わたしにはなりたい職業や夢がある。	10	14	4	5	72.7%
		30	「知学タイム」(総合的な学習)に意欲的に取り組んでいる。	15	14	3	1	87.9%
		31	「知学タイム」で自分の意見や考え方を持って発信することができている。	7	14	9	3	63.6%
		32	教科の授業や「知学タイム」は将来の自分の仕事や生活に役立つと思う。	16	14	4	0	88.2%
		33	私は「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。	12	10	8	3	66.7%
【6】	インテグレーション	34	わたしは計画的に学習を行うことができる。	4	11	16	2	45.5%
		35	わたしは思いやりがあり、良いと思ったことを進んで実行できる。	7	21	5	0	84.8%
		36	わたしは健康でねばり強く行動することができる。	9	18	6	0	81.8%
【7】	地域について	37	わたしは、支部および知念地区の多くの方とつながって(知って)いる。	7	11	13	2	54.5%
		38	わたしは知念の良さや強みを知り、知念を愛して(誇りに思っ)ており、将来的にも知念地区に住んだり、知念地区のために活動したいと考えている。	3	17	10	3	60.6%
		39	わたしは地域活動や学校での学習を通して、「より良い知念」にするためには何が大事で必要かを考えることができた。	4	19	9	1	69.7%

◎「チーム担任」への意見

〇いいと思う(5名)、なかのいい人と同じチームになったときは、うれしいです、女の先生がいたらよかった(2名)色々な先生と関わりを持つ機会となり、進学についてなどの話を複数の先生から違った視点での話を聞けるので良いと思う、先生一人に負担がかからなくていいと思う、学級内で話せる先生が増えていいと思う、去年と比べたら少しかわった感じはあった、一人じゃなく四人だから、話しやすい先生が見つけやすくなるからいいと思います、チーム担任制になったことで、話しやすい先生が一人でもいる、いろんな先生と関わっていいと思う、都合がよい(?)、一人でもチームでもどちらにも良いところがあるのでチーム担任もいいと思います、先生が休んでも他の先生がいるからいいと思う、わからないことがあったときに複数人いるからすぐに聞けるのがいいと思います

●去年までの制度と比べ、特に変わったかんじはしなかった。

◎その他の意見

●修学旅行を12月にしてほしい

令和6年度学校・地域評価 全学年 生徒アンケート（1学期）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない

	No	質 問 内 容	4	3	2	1	4+3	1年	2年	3年
【1】 学校について	1	わたしは、学校や先生方がどんな生徒に育ってほしいかを理解している。	30	56	10	6	84.3%	78.4%	87.5%	87.9%
	2	学校の環境はきれいで、落ち着いて安全に過ごせる場所である。	49	39	10	4	86.3%	83.8%	84.4%	90.9%
	3	学校は安心して過ごせる場所である。	53	37	10	2	88.2%	83.8%	90.6%	90.9%
	4	学校に行くのが楽しい、学校が好きである。	36	59	5	2	93.1%	89.2%	96.9%	93.9%
【2】 学校での自分自身について	5	先生は頑張ったことを認め、ほめてくれる。	56	41	3	2	95.1%	94.6%	93.8%	97.0%
	6	先生はやってよいことと悪いことをきちんと指導してくれる。	76	24	1	1	98.0%	94.6%	100.0%	100.0%
	7	わたしは学校のきまりを守って生活している。	60	38	4	0	96.1%	91.9%	96.9%	100.0%
	8	わたしは元気な声で心からあいさつをしている。	33	53	14	2	84.3%	81.1%	90.6%	81.8%
	9	わたしは「さん」づけで友達を呼ぶなど丁寧な言葉遣いをしている。	26	39	27	10	63.7%	67.6%	56.3%	66.7%
	10	わたしは日直や給食当番や清掃などの係活動を、心をこめて責任をもって取り組んでいる。	59	39	4	0	96.1%	94.6%	100.0%	93.9%
	11	わたしは道徳の授業を通して自分自身を深く見つめ、生き方について考えることができる。	48	46	5	3	92.2%	86.5%	93.8%	97.0%
	12	わたしは学級活動(話し合い活動・係活動)や生徒会活動(委員会)に積極的に取り組んでいる。	55	37	8	2	90.2%	86.5%	96.9%	87.9%
	13	わたしは学校行事や集団活動に仲間と協力して積極的に取り組んでいる。	57	42	3	0	97.1%	100.0%	96.9%	93.9%
	14	わたしは体育の授業や体力づくり、部活動などに積極的に取り組んでいる。	65	31	3	3	94.1%	94.6%	90.6%	97.0%
【3】 授業での自分自身について	15	わたしは悩んだ時に友達や先生に相談することができる。	44	38	16	4	80.4%	70.3%	81.3%	90.9%
	16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	48	45	6	3	91.2%	91.9%	87.5%	93.9%
	17	わたしは「授業のきまり(チャイム前着席、忘れ物をしない等)」を守っている。	58	39	3	2	95.1%	89.2%	100.0%	97.0%
	18	毎日の授業はよくわかり、理解できている。	45	50	7	0	93.1%	91.9%	87.5%	100.0%
	19	授業の始めで「めあて」をもち、終わりに「まとめ・ふりかえり」を行っている。	63	33	6	0	94.1%	89.2%	96.9%	97.0%
	20	授業でタブレットを活用して自分なりの考えを表現している。	50	43	9	0	91.2%	91.9%	93.8%	87.9%
	21	授業で友達と話し合い、考えを広げたり深めたりしている。	52	46	2	2	96.1%	97.3%	96.9%	93.9%
	22	授業で自分の考えを書いたり、発表したりすることがよくある。	34	45	20	3	77.5%	78.4%	87.5%	66.7%
	23	単元テストに変更し、リトライ制にしたことで学習に対して前向きになった。	47	28	14	3	81.5%	89.2%	81.3%	69.6%

令和6年度学校・地域評価（1回目） 教師アンケート

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない

		No.	質 問 内 容	4	3	2	1	4+3	R6 1回目
【1】	学校について	1	学校教育目標やグランドデザインを通して、教育方針の共有化が職員内で図られている。	6	5	2	0	84.6%	
		2	私は環境整備に努め、落ち着いた学習できる環境を整えている。	6	7	0	0	100.0%	
		3	私は教育相談や生徒指導の充実に努め、いじめをすぐに発見できる学校づくりに貢献している。	10	3	0	0	100.0%	
		4	特色ある教育活動で生徒が充実した学校生活を送れるよう、職員内で共通理解・共通実践が図られている。	5	7	1	0	92.3%	
【2】	学校での自分自身について	5	私は生徒個々のよさを認め、励まし、自己効力感(自己肯定感)を育んでいる。	9	4	0	0	100.0%	
		6	私は生徒個々の規範意識を高めるの生徒指導を実践している。	7	6	0	0	100.0%	
		7	私は生徒に対し、きまりを守る意義を考えさせ適切に指導している。	8	5	0	0	100.0%	
		8	私は生徒・職員・来校者に対し心からあいさつをしている。	9	4	0	0	100.0%	
		9	私は「さん」づけで生徒を呼ぶなど、丁寧な言葉遣いをしている。	7	5	1	0	92.3%	
		10	当番活動や清掃活動の意義を伝え、適切な指導とフィードバックを行っている。	5	7	1	0	92.3%	
		11	私は生徒の心に響く道徳の授業づくりを実践している。	3	9	1	0	92.3%	
		12	私は学級活動・生徒会活動を中心にした生徒主体の活動を実践している。	7	6	0	0	100.0%	
		13	私は生徒が自ら参画する、特色ある学校行事の取組を行っている。	4	8	0	1	92.3%	
		14	私は部活動や体育的活動に協働体制で取り組んでいる。	8	4	1	0	92.3%	
		15	私は子どもや保護者の悩みや相談に適切に対応できている。	4	7	2	0	84.6%	
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。	5	8	0	0	100.0%	
【3】	授業での自分自身について	17	私は授業開始前に教室に入り、学習規律の確立に向けての手だてを講じている。	6	6	1	0	92.3%	
		18	私は小中での学習関連を意識した授業実践を心がけている。	4	9	0	0	100.0%	
		19	私は毎時の授業でめあての提示、達成するための展開、まとめや振り返りを行っている。	7	6	0	0	100.0%	
		20	私はタブレットを活用した個別最適な授業指導を行っている。	3	5	5	0	61.5%	
		21	私は生徒の考えを広げたり深めたりするための話し合う活動を計画的に行っている。	5	8	0	0	100.0%	
		22	私は生徒が思いや考えを書いたり発表したりする場を設定している。	10	3	0	0	100.0%	
		23	私は生徒が自ら進んで学習に取り組めるような単元テストやリトライ制になるよう、工夫・改善している。	6	7	0	0	100.0%	
【4】	家庭での自分自身について	24	学級活動や生徒指導を通して規則正しい生活習慣等についての指導を行っている。	5	8	0	0	100.0%	
		25	私は関係機関と連携した不登校対策やケース会議の充実に図っている。	3	6	2	0	81.8%	
【5】	キャリア教育について	26	学活や道徳の時間等でキャリア学習の機会を設け、生徒に夢や希望を持つことの大切さを伝えている。	4	9	0	0	100.0%	
		27	私は学びを社会とつなげる「知学タイム」(探求学習)の実践を行っている。	4	8	1	0	92.3%	
		28	「知学タイム」の探究プロセスで協働的な学びを通して資質・能力を育てている。	4	9	0	0	100.0%	
		29	教科・知学タイムで学びが社会とつながるキャリア教育の視点を生徒に示している。	3	9	1	0	92.3%	
		30	私は「フォーサイト手帳」の活用を生徒に促し、教育活動に生かしている。	7	6	0	0	100.0%	
【6】	グランドデザインについて	31	私は自覚と責任のもと、誇りを持って教育実践に努めている。	9	4	0	0	100.0%	
		32	私は優しさの中にも厳しさを持って指導に当たり、生徒の可能性を伸ばしている。	7	6	0	0	100.0%	
		33	好奇心・探求心を持ち常に自己研鑽に努め質の高い教育を実践している。	7	5	1	0	92.3%	
		34	組織の一員として、「自立・尊重・創造」の目標達成に向けて学校運営に参画している。	8	5	0	0	100.0%	

ア	地域との連携について	35	私は授業や行事、生徒指導や部活等で各支部および知念地区の方とつながり、その力を活用することができた。	2	8	2	1	76.9%	
		36	私は地域の力を活用し、知念の良さや強みを生徒に伝え、知念を誇りに思えるような指導をすることができた。	3	7	2	1	76.9%	
		37	私は生徒に地域活動への参加を推奨し、地域を題材とした学習活動を通して、「より良い知念」になるよう生徒自身が考える場面を設定することができた。	3	8	1	1	84.6%	

◎「チーム担任」への意見

○複数の担任で情報を共有することで、複数の視点から状況や対応を検討する機会が増え、教員間の学びにもなり、生徒及び保護者への適切な対応につながっていると思う。
 ○全職員が担任という意識を持つことで、生徒への関わりや生徒指導時の対応（生徒・保護者）がより連携して行うことができている。
 ○新しい試みだが、教師にとっても生徒にとってもメリットが大きく、ぜひ継続してほしい。
 ○戸惑うこともありますがチームで頑張っています。
 ○子どもたちの相談相手の幅が広がっていると思います。また、仕事を分担し、負担の減ることも良いです。ただ、連携を図らないとミスが起きやすいと思います。
 ●主担任の負担感はすごく軽くなると思う。道徳所見や年度末の総合所見等を主担任が担当しないのであれば、主担任の校務分掌をもっと増やしても大丈夫だと思う。逆に、副担任として担任の週が入るときは、校務分掌の業務量を考えると過多だと感じる。
 ●学年主任が中心となり、見通し持ち学年で、仕事の細分化、明確化、そして学年職員同士で、何でも気軽に言い合い、伝え合う雰囲気づくりが大切だと痛感した。
 ●一人一人が担任という意識を持って、私のクラス、私たちの生徒と思って意識すると、とても良いと感じる。一方で、ただの当番制という感覚や、責任感が気になる時もある。うまく機能すると生徒も教師にもメリットが大きいと感じる。また、教育相談の視点からも人員配置（男女比）も考慮した方がよい。他、校務分掌の配慮も検討が必要か？など
 ●先生各々の役割分担が今のところ不明確なので、はっきりさせて効率的で効果的な教育活動を進められるようにしたいと思います。
 ●生徒にとって、相談したり頼れたりする先生が複数いるのは良い。教師にとっても生徒の様子を複数で見たり、共有できたりするのは良い。しかし、まだ模索中のところもあり、業務の役割分担や取りまとめ等を誰が行うか、クラスの細かい決まりや掲示物など教師によって少しずれがあったりする。1学期後半は、「○○先生はこう言っていたのに」という生徒の声がいくつかあり、担任同士歩幅を合わせる必要もあると感じた。チーム担任制は、初めての取り組みで、生徒も教師もまだ戸惑うところもあると思うが、少しずつメリットを活かしていきたいと思った。

◎単元・リトライテストへの意見

○テストは実施せず、レポートやワークシートを実施している。他教科での単元テストやリトライについては、生徒からの反応は良い
 ○リトライの機会を活用してよかったと話す生徒が多かった。
 ○単元テストもリトライ制もすごく良い取り組みだと思う。
 ○リトライテストを作成するのは大変だが、下位層の生徒がやる気を出したりチャンスが増えたりするのはとても良い事だと思う。
 ○単元テストになってから学習事項の定着が向上したと感じている。
 ○良いと感じる。
 ○学習内容を定着させる上で良い取り組みだと思います。
 ●単元テストは、生徒にとっては短い範囲を勉強し、成績や自信につながるため、良いと思う。リトライ制も生徒にとってはチャンスのため良いと思う。しかし正直リトライ制は教師の負担に感じることがある。単元テスト作成は、色々考えて手直して時間をかけて作成している。プラスリトライとなるとまた、作り直す必要があり、1からまた作り直す単元もあつたり、リトライを受けさせる時間を設ける必要があつたり、休みの子の調整をしたり、難易度も同じにしたりと頭を抱えたり、そこに時間を費やしてしまう。生徒のためと分かっているが、業務多忙で業務が減らない中でのリトライは大変だと感じる場面が多くある。
 ●掛け持ちの先生はテストの作成が大変だと思います。
 ●リトライがあるのはいいが、手立てが必要な生徒への声掛けや受験意欲の向上が求められる。
 ●リトライがあるから、最初のテストを簡単に考えている生徒がいるので、リトライの問題を多少難しくすると提示し、単元テスト、リトライテストの意味をしっかりと考えさせたい。

◎その他の意見

○小規模校なので、職員も全学年学校で、統一のとれた共通実践して、チーム知念で頑張りましょう。
 ○海野ハーリーなど、学校行事にしたことで生徒が地域に関心を持って学習する機会になった。
 ○知念中の子達はとても素直で個性豊かで優しい子達なので、この子たちの可能性を広げていきたいなと思います。

※○は良い点・●は課題点
 ○100%が全37中19項目あつた。
 ●No.2・3・12に関しては教師側は100%対応していると答えているが、関連する生徒の項目との開きが目立つ。教師側が「やってるつもり」でも生徒がそう捉えていない部分が予想されるため、再度互いの生徒への指導や支援等を見直す必要がある。
 ●No.22・24・26・30については生徒側の関連項目は80%以下である。教師と生徒の認識の差が大きすぎるので、授業形態やキャリア教育の指導方法等の早急な見直し・改善が必要である。ただし、24に関しては学校からの働きかけは限界があるので、学校運営協議会を中心とした家庭・地域活動も検討したい。
 ●No.18において今後は、「小中の繋がりを意識した授業実践」の記述を取らないと、本当に意識して取り組んでいるかを見とれない。2回目のアンケートからは記述を入れる。また19については管理職による授業参観時に行っていない教師も見られるため、再度自身の授業実践を全職員振り返って欲しい。
 ●【7】地域との連携において、不十分な結果となった。2学期から地域コーディネーターが週1回学校派遣となるため、上手く活用していきたい。併せて今後は学校からの依頼のみならず、地域人材が自ら学校教育に参画してくれるよう、学校運営協議会からの働きかけを検討したい。

令和6年度学校・地域評価 保護者アンケート（1回目）

4:当てはまる 3:やや当てはまる 2:やや当てはまらない 1:当てはまらない												
		No.	質 問 内 容				4	3	2	1	4+3	R6 1回目
【1】	学校について	1	学校は教育方針や活動をHPやメール等でわかりやすく伝えている。				16	13	2	0	93.5%	
		2	学校は環境が整えられており、子どもにとって安全な場所である。				15	15	1	0	96.8%	
		3	学校はいじめの早期発見に努め、子どもにとって安心な場所である。				12	15	3	1	87.1%	
		4	お子さんは充実した学校生活を送り、楽しいと言っている。				16	15	0	0	100.0%	
【2】	学校での自分自身について	5	先生方は子どもの努力を認め、励ましてくれている。				16	15	0	0	100.0%	
		6	先生方は適切に指導を行い、子どもをよりよい方向へ導いてくれている。				14	16	1	0	96.8%	
		7	学校のきまりや生徒指導方針は、わかりやすく納得している。				17	12	1	1	93.5%	
		8	知念中の生徒・教職員はきちんとあいさつができています。				12	19	0	0	100.0%	
		9	教職員は生徒に対し、丁寧な言葉遣いをしている。				17	14	0	0	100.0%	
		10	⑥家庭では、子どもに役割を与えたり、お手伝い等を通して自立を促している。				11	14	5	1	80.6%	
		11	家庭では、子どもの心の成長を促す対話(悩みの相談・励まし等)を心がけている。				10	21	0	0	100.0%	
		12	学校は、子どもが活躍できる活動を積極的に取り入れている。				13	14	4	0	87.1%	
		13	学校は体験活動や学校行事を工夫して子どものよりよい成長に努めている。				14	15	2	0	93.5%	
		14	学校は部活動や体育的活動に積極的に取り組んでいる。				19	10	2	0	93.5%	
		15	学校は子どもについての悩みを相談しやすい雰囲気である。				14	13	4	0	87.1%	
		16	チーム担任制の取り組みは良いことだと思う。				17	11	3	0	90.3%	
【3】	授業での自分自身について	17	お子さんは家庭で授業の準備などを自分で責任をもって行っている。				12	13	5	1	80.6%	
		18	お子さんは学校の授業がよくわかると言っている。				7	18	5	1	80.6%	
		19	授業参観や面談、保護者会等には可能な限り参加して子どもの学習や学校生活の様子を把握している。				10	16	5	0	83.9%	
		20	④単元テストやリトライ制に変えて、子どもは学習に前向きになっている。				8	10	12	1	58.1%	
【4】	家庭での自分自身について	21	お子さんは基本的な生活習慣(早寝早起き・テレビやゲーム、スマホの時間)が身についている。				2	11	15	3	41.9%	
		22	お子さんは家庭学習をきちんとしている。				7	11	10	3	58.1%	
		23	お子さんは朝食をしっかりとれている。				22	8	0	1	96.8%	
		24	お子さんと学校生活での話をよくする。				11	17	3	0	90.3%	
【5】	キャリア教育について	25	子どものよいところを認めて、ほめている。				9	21	1	0	96.8%	
		26	子どもは将来になりたい職業や夢を持っている。				9	13	7	2	71.0%	
		27	子どもと将来の夢や進路についてよく話し合っている。				8	19	4	0	87.1%	
		28	④子どもは総合的な学習の時間「知学タイム」について家庭でも話題にしている。				5	10	8	8	48.4%	
		29	子どもは「フォーサイト手帳」を家庭でも活用している。				4	10	10	7	45.2%	
【6】	その他	30	学校は保護者・地域に対して「協働して子どもの成長を支えるパートナー」として関わっている。				10	19	2	0	93.5%	

ア	地域との連携について	31	わたしは、支部および知念地区の多くの子どもとつながって(知って)いる。	5	21	2	3	83.9%	
		32	わたしは支部や知念の良さや強みを子どもに体験させたり教えたりする活動(地域行事や地域活動等)を行うことができた。	5	12	9	5	54.8%	
		33	わたしは子どもたちが「より良い知念地区になるためにはどうすれば良いか」を、地域行事や地域活動等を通して考えさせたり話し合わせたりすることができた。	2	14	8	7	51.6%	

◎「チーム担任」への意見

○子どもが良いと言っているのが良いと思っています。
 ○どうしても、人と人なので、相性もあると思います。それは、子どもと担任。親と担任。先生方の立場でも同じことが言えると思います。また、これまで、担任不在期間を子どもが経験したこともあり、チーム担任制のメリットもすごく実感しています。子どもは、素直です。話を聞けば、学校の様子、先生方がどんな人なのか？よく伝わってきます。子どもたちの能力や力を引き出してくれる、先生と一人でも多く、出会ってほしいと思っています。
 ○相性もあるので複数担任は良い制度だと思います
 ○初めての制度で最初は親子共にとまどいもありましたが、体験してみるととても良い制度と思いました。先生方がチームとして色んな角度から○子供達の見守りと指導にあたってくれ、バランスよく厚みのある制度だと思いました。
 ○こどもから、色々な先生方の話を聞く事が増えたように感じます。支援教室に通っていますが、色々な先生が時間を見つけて関わって頂けるのは、チーム担任制ならではの、と感じています。
 いいと思います！！

●まだ、始まったばかりで、良くも悪くも、まだわからない。
 ●まだ始まったばかりなので、よく分かりませんが、相談をしたいと思った時に誰に相談をしたら良いのかわかりません。
 ●まだよくわかりません

◎単元・リトライテストへの意見

○テスト範囲がわかりやすいので、頑張ってみようという気持ちになりやすいようです。リトライしてみたい。と、自分から考える制度はいいと思います。
 ○リトライもあっていいと思います！
 ●席次を出す予定はあるのか知りたいです。
 ●いつ、テストなのかわからない。終わった後にしか、テストがあった事を知ることが多い。
 ●単元テストの実施回数や結果が(親が)把握しづらい。その場その場の勉強になっており、広範囲のテスト免疫が備わるのかわからず、非常に高校入試が不安。
 ●良いのか悪いのか、まだ分からない
 ●単元テストもいいが、やはり期末テストはあってほしいと思う。自主的にできることが1番いいが、それでも気を引き締めるためにはあった方がよいと感じる。
 単元ごとに理解できているか確認ができるので自分の理解が見えるので良いと思います。
 ●中間テストや期末テストに比べると、テストの回数が多い分、大変そうに感じることもありますが、範囲が狭い分、しっかりと理解の確認ができる部分では、メリットも大きいと思います。単元テストになることで、先生方の負担が増えている？気にはなりますが。。。。また、単元テストになったことで、席次(順位)が分かりづらくなり、自分の立ち位置が確認しづらくなると思う一面はあります。
 ●学力面で全体における自分の位置が分かりづらい
 ●取り組みとしては時代にあっていいと思うのですが、どの教科も学期末にテストがかぶっているようで、定期テストとの違いがわからないように思いました。
 ●短期集中型の定期テストではなく単元テストは普段の授業内容の理解度を示すのにとても有効だと思います。ただ、テストの回数が多い事に子供が疲れを感じたり、席次がないので学友の中でどれくらいの学力かを把握できないというのがわずかな残念な点に感じました。

◎その他の意見

○いつも熱心な教育や支援をありがとうございます。
 ○いつもありがとうございます☺
 ○地域に合わせた学校生活、活動等工夫をして頂いていると思います。先生方にも子供に寄り添って合わせた対応をして頂いているようで、子供が伸び伸びと学校生活を送れる事に感謝致します。
 ○不登校の時期もありましたが、たくさんの先生方に細かく対応して頂きながら、本人の意思を大事にしながら、次のステップを一緒に探って頂いている事に心強く感じています。

●まだ未開催ですが、小中合同体育行事より中学校だけの体育祭が見たかったです。
 ●今年度より、学校内、土足になりましたが、学校環境の変化は以下がでしょうか？天気が悪い日の学校の校舎内の床の状況など。
 ●新たな取り組みが多数スタートしていて、楽しみではあるのですが、3年生の親としては前例がないことが多いのが心配ではあります。特に受験への体制、対策など。
 ●日焼けや暑さ対策にて、夏用カーディガンなど許可してもらえないでしょうか？この暑い中、ジャージ上着を着て登校している子もいるようで気になっています。…できることなら特に夏服。もっと自由だといいいのにと感じます。涼しく洗濯しやすいもの。

考察	※○は良い点・●は課題点
	○No.8・9・11の3項目で100%の評価を頂けた。全体としても33中25項目で80%以上の評価だった。 ●No.20「リトライテスト」について、生徒の評価と差が見られた。三者面談等で得られた保護者からの相談や情報をもとに、今後とも保護者の不安を払拭できるよう取り組んでいく。 ●No.21・22が、家庭でも課題として捉えているのが分かる。支部や地域を巻き込んだ取り組みを考えていく必要がある。学校運営協議会を活用していきたい。 ●【5】キャリア教育についても数値の低い項目が目立つ。学校・家庭・地域(学校運営協議会含む)が連携・協働した取り組みが必要。ただし、押しつけでは意味が無いため、子どもたち自身が将来について主体的に考え・活動する仕組みを作り出したい。 ●【7】地域との連携も弱さが見られる。各支部の良さや繋がりを生徒に理解してもらうための自治会を中心とした取り組みを、早急に学校運営協議会や区長会等で検討する必要がある。

第1回「学校・地域評価アンケート」結果から今後の対応について

1学年 項目No【15・28】 質問内容【悩んだ時に友達や先生に相談する・自分によいところがあり、やればできる力がある ともに70.3%】

【改善策としての取り組み】

◎知念中学校の生徒は小学校からメンバーが変わらないこともあり、自分の価値を以前から変わらないものとして考え、自己評価が低くなりがちな傾向がある。また小学校の頃に教師や大人に相談しながら問題を解決した経験値が少ないことを、生徒や保護者との会話や面談の中で感じている。これらのことを踏まえ、1年学年会では生徒・保護者・教員間で「話せる関係」を作っていくことを重視し、生徒の自信につながるような機会をつくり、声掛けをしている。またチーム教員と保護者、カウンセラーやSSWといったそれぞれの関係性を活かした役割を分担し、情報や問題意識を共有しながら、チームで生徒を育て見守り対応していく。

2学年 項目No.33 質問内容【わたしは「フォーサイト」に宿題やテスト、持ち物等記入し、学習計画を立て活用している。 53.1%】

【改善策としての取り組み】

- ◎朝の自主活動時間や各教科、学活などにおいてフォーサイト手帳の活用方法について支援・指導を行う。
- ◎学活における進路指導の充実を図るなかで、「予定を立てる」大事さに気づくよう支援・指導を行う。
- ◎総合的な学習(探究学習)を計画的に行えるよう、見通しをもたせるためにフォーサイトを活用する。

3学年 項目No【34】 質問内容【 私は計画的に学習ができる。 45.5% 】

【改善策としての取り組み】

◎フォーサイトの有効活用及び指導の充実を図り、計画的に学習が取り組めるように支援する。また、各教科ごとに行われる单元テスト実施日や提出物の期限、日常生活等を記録させ、PDCAサイクルを図り、自己に合った学習計画をたてられるようにサポートする。さらに、各教室に配置されてある、学推のホワイトボードを有効活用し、各教科の課題やテスト日の「見える化」を行い、生徒が見通しを持って学習に取り組めるように支援する。

保護者 項目No【21】 質問内容【お子さんは基本的な生活習慣が身についている 41.9%】

【改善策としての取り組み】

- ◎学校においても再度、「基本的な生活習慣」の大事さを伝え、指導するとともに、校内における「基本的な生活習慣(学習規律や校則等)」がきちんと守れるよう支援を継続する。
- ◎家庭においても再度指導していただくことが基本になるが、保護者が困り感を感じているようであれば、よりよい方法等をともに考えていけるよう、保護者・家庭に寄り添い・協働していく。

保護者からのご意見・ご質問に対する回答

【チーム担任制について】

- まだ始まったばかりなので、よく分かりませんが、相談をしたいと思った時に誰に相談したら良いのかわかりません。

(回答) 学年職員全員が担任なので、保護者もしくは生徒が「いちばん相談しやすい教師」を選んでくださってかまいません。また、教諭に相談しづらい場合は校長・教頭もしくは養護教諭等でも大丈夫です。

【単元テスト・リトライ制について】

- いつ、テストなのかもわからない。終わった後にしか、テストがあった事を知ることが多い。
- 単元テストの実施回数や結果が(親が)把握しづらい。その場その場の勉強になっており、広範囲のテスト免疫が備わるのかがわからず、非常に高校入試が不安。
- 学力面で全体における自分の位置が分かりづらい
- 単元テストもいいが、やはり期末テストはあってもいいと思う。自主的にできることが1番いいが、それでも気を引き締めるためにはあった方が良く感じる。
- 席次を出す予定はあるのか知りたいです。
- 中間テストや期末テストに比べると、テストの回数が多い分、大変そうに感じることもありますが、範囲が狭い分、しっかりと理解の確認ができる部分では、メリットも大きいかと思います。単元テストになることで、先生方の負担が増えていない？気にはなりますが。。。また、単元テストになったとこで、席次(順位)が分かりづらくなり、自分の立ち位置が確認しづらいかと思う一面はあります。
- 取り組みとしては時代にあっていてよいと思うのですが、どの教科も学期末にテストがかぶっているようで、定期テストとの違いがわからないよう思いました。
- 短期集中型の定期テストではなく単元テストは普段の授業内容の理解度を示すのにとっても有効だと思います。ただ、テストの回数が多い事に子供が疲れを感じたり、席次がないので学友の中でどれくらいの学力かを把握できないというのがわずかな残念な点に感じました。

(回答) 今後、単元テスト計画作成する予定です。時期の周知についてはタブレット等を活用して家庭へも伝えるよう工夫改善を検討します。また年2回の業者試験を取り入れて、県内においての順位や現在の学力について客観的に判断できるように調整を進めています。「試験のための学習」ではなく、「将来に生きて役にたつ力」を育むための取り組みが単元テストだということをご理解いただけると幸いです。

【その他】

- まだ未開催ですが、小中合同体育行事より中学校だけの体育祭が見たかったです。
- 今年度より学校内土足になりましたが学校環境の変化は以下がでしょうか？天気が悪い日の学校の校舎内の床の状況など。
- 新たな取り組みが多数スタートしていて、楽しみではあるのですが、3年生の親としては前例がないことが多いのが心配ではあります。特に受験への体制、対策など。
- 日焼けや暑さ対策にて、夏用カーディガンなど許可してもらえないでしょうか？この暑期中、ジャージ上着を着て登校している子もいるようで気になっています。…できることなら特に夏服。もっと自由だいいのにと思います。涼しく洗濯しやすいもの。

(回答) 知念小・中学校は市教育委員会の決定によりR8年度より小中一貫校としてスタートします。隣接した学校施設と一小一中の強みを生かし、共通の学びの姿の確立に向け、地域と連携した特色ある学校づくりを目指しています。今回の小中合同運動会も、それを見据えた取り組みとなります。また校舎内土足解禁に関しても汚れが目立つ箇所や雨によって危険になる箇所等は現在まで確認されていません。受験対応に関しては上記の【単元テスト・リトライ制について】に今後の対応を明記しましたのでご覧ください。暑さ・日焼け対策については現在登校時にハンディーファンや日傘を許可しています。それ以外にも生徒から意見があがれば、生徒会を中心に全生徒で検討していきます。本校の教目標「**自立・尊重・創造**」力を身に付けた生徒の育成のために、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。